はじめに

公益財団法人草加市文化協会は、草加市文化会館の指定管理者として、平成29年４月から新たな５年間をスタートします。平成30年度には市制60周年記念事業を予定しており、平成32年度には東京オリンピック・パラリンピックが開催されることなどから、これらの機会を草加のブランド力を高めるチャンスと捉え、さらに魅力溢れる事業を展開し、芸術文化活動の活性化に繋げます。

具体的には、昨年度に引き続き「淡路人形浄瑠璃」や「日本の響…草加の陣」といった日本文化の魅力を発信する事業を、放送化を視野に入れて実施するとともに、草加のまちにゆかりのある『おくのほそ道』の朗読講座など、草加という地域の特性を活かした事業を企画していきます。

また、市民の自主的な文化活動を支援・育成し、草加の文化力向上に注力してまいります。

さらに、開館から45年を迎える文化会館の建物及び設備には、経年劣化しているものが多くみられるため、利用者の安全確保や利便性を最優先し、行政と連携しながら適切な管理・維持を行ってまいります。

今年度は、公益法人へ移行して５年目となりますが、事業全体の枠組みの見直しや、収益事業による財源確保の課題にも積極的に取り組み、持続的かつ円滑な法人運営を行ってまいります。

１　平成２９年度公益財団法人草加市文化協会事業計画

⑴　公益財団法人草加市文化協会の事業概要

①公益目的事業

当協会の３つの公益目的事業は、「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」（公益認定法）において規定されている23事業のうち「文化及び芸術の振興を目的とする事業」及び「地域社会の健全な発展を目的とする事業」にあたり、不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与するものです。

当協会は、草加市文化会館の指定管理者として文化会館を拠点に、会館の設置目的や指定管理業務に関する協定書に基づき、芸術文化振興事業や文化会館の管理・運営事業を展開しながら、３つの公益目的事業を実施していきます。

②収益等事業

文化会館は、利用者や利用者の居住地域を限定しない施設であるため、様々な目的で活動する個人や団体・民間企業の活動ニーズにも応えています。様々な企業や個人・団体に施設を利用してもらうことは地域の活性化にもつながりますが、公益認定法では、公益目的事業の定義が厳密かつ限定的であるため、これらの施設貸与事業は「その他事業」としても位置づけています。また、施設利用者の利便性向上のために行っている各種有償事業についても、「収益事業」として区分しています。

これらの事業を行うことにより、施設の利用促進と地域の活性化を図ってまいります。

③法人運営

公益財団法人の業務執行機関である理事会、理事の職務執行監査機関である監事、法人の最高議決機関である評議員会のもと、公益目的事業をさらに展開していくための、安定した法人運営に努めてまいります。

<table>
<tr><td rowspan="3">公益目的事業</td><td rowspan="2">芸術文化振興事業</td><td>公益目的事業１（公１）</td><td>芸術文化の振興に関する事業</td></tr>
<tr><td>公益目的事業２（公２）</td><td>市民の自主的な文化活動の支援及び育成に関する事業</td></tr>
<tr><td rowspan="2">文化会館管理･運営事業</td><td>公益目的事業３（公３）</td><td>地域社会の発展、市民の芸術文化活動及び発表のための施設貸与に関する事業</td></tr>
<tr><td rowspan="2">収益等事業</td><td>その他事業（他１）</td><td>施設の利用促進を図るための施設貸与に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="2">収益事業（収１）</td><td>文化会館利用者の利便性を図るために行う有償事業</td></tr>
<tr><td colspan="3">法人運営</td><td>公益法人としての手続きや評議員会・理事会等の運営等</td></tr>
</table>

⑵　芸術文化振興事業

当協会は、公益法人として、また、文化会館の指定管理者として、文化会館を拠点に、草加市の芸術文化の振興に関する取組みを行っています。

公益法人としては、公益的観点のもと、不特定かつ多数の方の利益の増進に寄与する公益目的事業を実施し、社会的責務を果たしていきます。また、文化会館の指定管理者としても、当協会主催の芸術文化振興事業を核として、芸術文化の普及・促進を図り、市民が芸術文化に身近にふれることができる環境を整えるなど、文化的な風土づくりを進めていきます。

さらに、公益法人として当協会が実施すべき事業の公益性についてもチェックし、各種事業の検証も引き続き行っていきます。

■公益目的事業のチェックと指定管理業務における芸術文化振興事業

当協会が行う公益目的事業については、内閣府公益認定等委員会から出されているガイドラインにそって、公益目的事業として適切であるかどうかを、次のようなポイントでチェックします。

⑴　事業目的：不特定多数でない者の利益の増進への寄与を主たる目的に掲げていないかどうか
⑵　事業の合目的性：事業の内容や手段が事業目的を実現するのに適切なものになっているかどうか
　①**受益の機会の公開**（例　受益の機会が一般に開かれているか）
　②**事業の質を確保するための方策**（例　専門家が適切に関与しているか）
　③**審査・選考の公正性の確保**
　　（例　当該事業が審査・選考を伴う場合、審査・選考が公正に行われることになっているか）
　④**その他**
　　（例　公益目的として設定した事業目的と異なり、業界団体の販売促進、共同宣伝になっていないか）

【出典：内閣府公益認定等委員会「公益認定等に関する運用について（公益認定等ガイドライン）」平成20年】

当協会は、これらのポイントにそって外部制作の公演を選定して主催者として行う「主催公演」や、自らの専門分野について制作した作品を上演する「自主公演」などを実施するとともに、指定管理業務の趣旨を踏まえた市民団体との共催事業についても実施し、当協会の独自性を活かした事業を展開していきます。

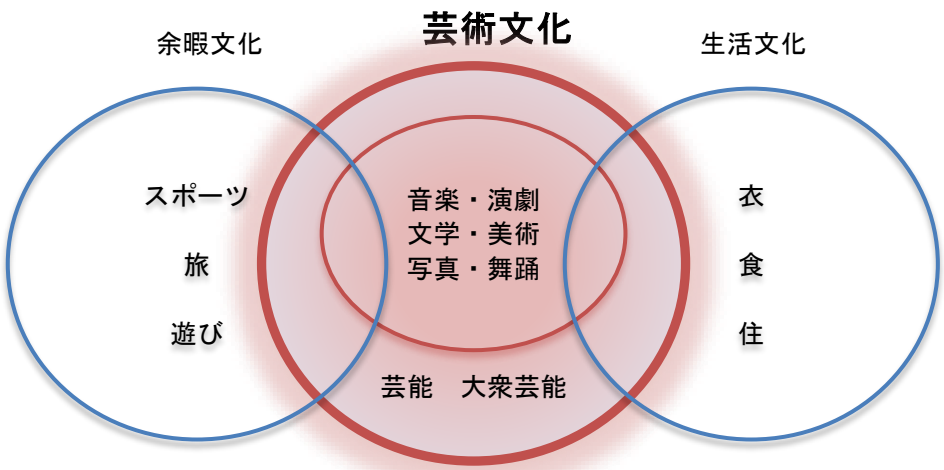
指定管理業務のうち芸術文化振興事業については、次の５点です。

①「国際ハープフェスティバル」など、あらゆる世代の市民が**優れた芸術文化**を鑑賞することができる公演の実施
②**市民自らが芸術文化活動に参加**することができる事業を企画し実施すること
③**市民芸術文化団体の育成及び活動支援**に努めること
④文化芸術の発展を図るため、「音楽の森ミニコンサート」及び「次世代舞台鑑賞事業」を実施すること
⑤芸術文化に関する情報を効果的に発信すること

【出典：草加市文化会館の指定管理業務に関する基本協定書・草加市文化会館指定管理業務仕様書】

これらの枠組みの中で、当協会が取り組むべき芸術文化の範囲は、**図１**に示したとおりです。

図１　芸術文化の範囲



【出典：埼玉県公立文化施設協議会「劇場・音楽堂の現状と今後の公文協の展開」平成27年】

■芸術文化振興事業の長期計画

さらに、当協会は、**表１**のとおり「導入期」「育成期」「展開期」「成熟期」という時間軸による長期的な視点からも各年度の芸術文化振興事業を計画しています。

鑑賞機会の拡充から、市民による草加独自の文化の自律的な発信に至るまでの時間軸の中で、地域文化の円熟化に向け、当協会が実施する事業の内容や事業を推進する体制などを見定めていくものです。

◆導入期　（平成11年～同20年）…鑑賞機会の拡充を図り、市民の芸術文化への関心を高める
◆育成期Ⅰ（平成21年～同25年）…事業による鑑賞・参加・交流を循環させ、市民の参加意欲を高める
◆育成期Ⅱ（平成26年～同30年）…市民の文化力向上への投資により、草加を拠点とする芸術文化活動を高める
◆展開期Ⅰ（平成31年～同35年）…高度化する市民ニーズに対応するための新たな事業展開により、文化活動を通じた自己実現を活発化させる
◆展開期Ⅱ（平成36年～同40年）…新たな事業展開と手法により、市民の自律的な芸術文化活動への参加を高める
◆成熟期Ⅰ（平成41年～同45年）…事業をコーディネートし、芸術文化活動の日常化を図る
◆成熟期Ⅱ（平成46年～同50年）…全市的な事業を実施し、地域文化の円熟期を迎える

表１　長期計画

			目的（市民の意識）		手段（事業）		体制・役割（文化協会）		
H11(1999)	導入期〈10年〉		芸術文化への関心の高まり		鑑賞機会の拡充		基盤づくりと体制の強化		H18(2006)年 指定管理者となる
H21(2009)	育成期	Ⅰ〈5年〉	主体的な文化活動を通じた自己実現の高まり	参加意欲の高まり	市民の文化力向上への投資	鑑賞・参加・交流の循環	公益事業展開のための基盤の確立	公益財団法人としての意義の明確化	H20(2008)年 市制50周年 H25(2013)年 音楽都市宣言20周年
H26(2014) H29(2017)	育成期	Ⅱ〈5年〉		草加を拠点とする芸術文化活動の高まり		市民の文化力向上への投資		公益事業を効果的に展開していくための方法論の確立	H30(2018)年 市制60周年
H31(2019)	展開期	Ⅰ〈5年〉		文化活動を通じた自己実現の活発化		市民の可能性をさらに高めるための手法の展開		高度化する市民ニーズに対応するための新たな事業展開の提案	H35(2023)年 音楽都市宣言30周年
H36(2024)	展開期	Ⅱ〈5年〉	芸術文化活動の日常化と地域文化の円熟	市民や市民団体の芸術文化活動への自律的な参加	草加の文化の発信	高度化・多様化する市民ニーズに応えるための新たな事業の展開	地域文化のコーディネーター	新たな事業展開のための調整	H40(2028)年 市制70周年
H41(2029)	成熟期	Ⅰ〈5年〉		芸術文化活動の日常化		市内事業のコーディネート		コーディネート能力の向上	H45(2033)年 音楽都市宣言40周年
H46(2034) H50(2038)	成熟期	Ⅱ〈5年〉		地域文化の円熟		全市的事業の実施		自律的な運営へ	H50(2038)年 市制80周年

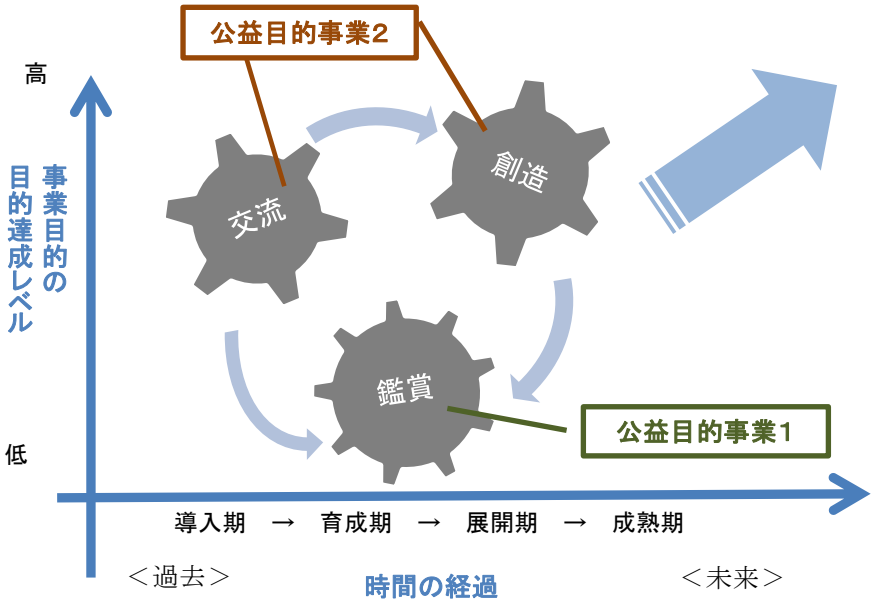
■地域において協会が担う役割

芸術文化振興事業を推進するにあたり、従来から当協会が地域に果たす役割を「世話役」「サポーター」及び「コーディネーター」として位置づけてまいりました。

すなわち、舞台芸術などの優れた芸術文化にふれる機会を提供し、芸術文化に関する啓発・普及活動を行うなどの「世話役」、市民の皆さんや市民団体の自主的な文化活動･創作活動等を支援する「サポーター」、さらには、このような活動を継続することによって地域との連携を深め、市民参画型の文化創造に結実させていく「コーディネーター」です。

これらの役割を果たしながら、公１・公２の事業を推進することによって、市民の皆さんの「鑑賞・交流・創造」という要素が有機的に作用しあい、相乗効果を増しながら循環して、この循環自体が高次元へと移動していき、一人ひとりの潤いのある豊かな市民生活の実現に寄与することを目指します。（**図２**）

図２　芸術文化振興事業の循環的効果



■市民団体との共催事業

前述の**図２**の循環を機能させ、「展開期」において個人や市民団体の文化芸術活動の可能性を広げ、自律的な活動を促進するために、現行の共催事業による「支援」や「育成」のあり方や手法について、引き続き検証していくことも必要となります。

市民団体による文化活動が年々活発となる中、その健全な発展を図るためには、「人材や資金等の活動資源による支援」から、**図３**のイメージ図のように、「市民団体の事業遂行力と自律的な運営を強化し、組織的で安定的な活動を促すよう発展段階を考慮した支援」へとシフトしていくべきだと考えるからです。また、草加の芸術文化振興を効果的に推進していくためには、自律的な団体として互いの自律した活動を認め合った対等な関係性のうえに、目的共有や連携・協働及びパートナーシップがあり、そして共に地域の文化振興を推進していく事業の共催が初めて成り立つと考えるからです。

そのため、市民団体との共催事業のあり方や手法等についても、**表２**のように、市民団体の事業実施力に応じた携わり方をするなど、「展開期」等も見据え、引き続き検証を続けていきます。

市民団体との事業における協会の役割をより明確にし、相互に自律的な関係の中で事業を進めていくことは、今後の市民の文化力向上と地域文化の活性化に資することになると思われます。

図３　市民団体の文化活動の発展イメージ図

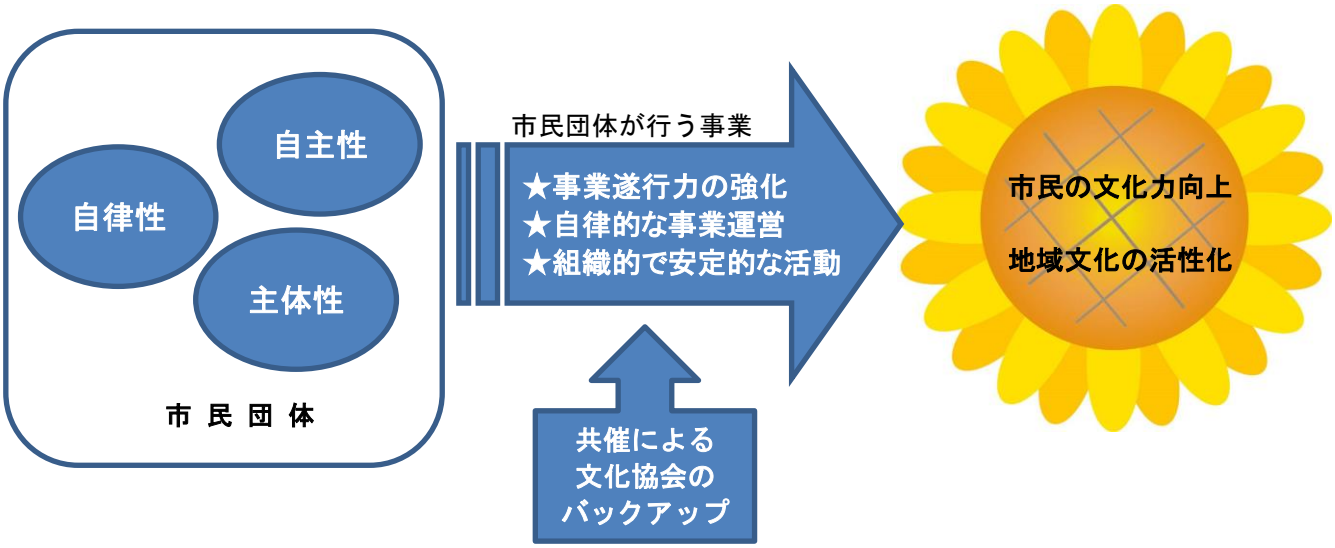


表２　市民団体による事業実施の活動ステージと協会の共催者としての関わり方

活動のステージ	市民団体の文化事業の実施状況	協会の共催者としての関わり方
試行・実践	･具体的な事業を始めたが、試行錯誤の状態 ･組織が未整備で活動資源の調達力や事業遂行力が不足している	･事業推進のための手法の支援 ･当日の運営に関する人的支援
成長・安定	･団体への参加者が拡大 ･組織がある程度整備され、活動資源の調達力や事業遂行力が強化 ･公演当日の運営が演者と区別されている	･不足か所等への助言
展　開	･自律的な運営が組織的に行われている ･活動資源の調達力や事業遂行力があり、活動に広がりがある ･ホール等大きな会場でも団体単独で事業の実施と観客動員が可能	･相談窓口
円熟・継承・分化	･自律的な運営が組織的に行われ、活動資源の調達力や事業遂行力があり、継続的・安定的な活動をしている ･新しい意欲的な取り組みを行っている ･団体単独でかなりの観客動員が可能 ･他団体を活動に取込んだり、事業を他団体に引継ぐこともある	（文化協会の共催を離れ、独自の事業として実施）

■平成29年度の芸術文化振興事業

表１（p. 3）の長期計画において、平成29年度は「育成期」後半の４年目に位置づけられます。**図４**は、表１を抜粋したものです。

平成28年度に引き続き積極的な文化的投資によって、草加を拠点とする芸術文化活動を活発にし、芸術文化に携わる市民がさらに増加していくことを目指すとともに、次の「展開期Ⅰ」を見据えた事業展開も準備していきます。

例えば、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、日本の芸術文化に対する関心が世界的に高まっている現在、外国人にはもちろん、日本人にも日本の伝統文化の素晴らしさや日本文化の魅力を再認識してもらう企画に力を入れてまいります。

具体的には、第一線で活躍する邦楽の名手たちを招へいし、日本の伝統文化を堪能できる**「日本の響」**や**「淡路人形浄瑠璃」**を平成28年度から継続して実施します。それによって、新たな邦楽ファンなどの獲得と定着を目指すとともに、放送化も視野に入れ、さらなる発信力の強化を図ります。

また、草加市と共同主催している大型事業**「国際ハープフェスティバル」**のほかにも、近隣の音楽学部を有する大学の一つである東京藝術大学の協力による、藝大にゆかりのある演奏家と草加の演奏家とが共演するコンサートや、プロの声楽家による本格的な演奏を鑑賞できる**オペラ・コンサート**といった鑑賞型事業により、「音楽のまち」草加を積極的に内外に発信してまいります。

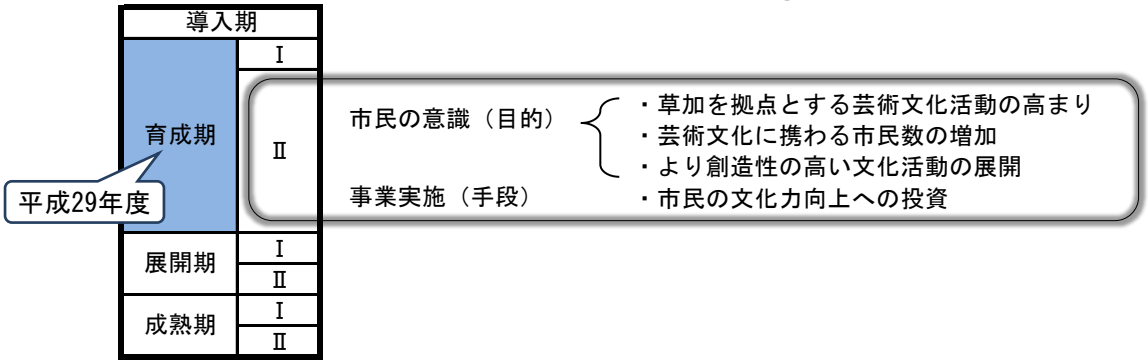
加えて、草加にゆかりのある「おくのほそ道」を題材とし、元ＮＨＫアナウンサーの**加賀美幸子氏による朗読講座**も計画し、市民が様々なジャンルの芸術文化にふれる機会を提供してまいります。

また、市民参加型事業の**「歌とダンスのファンタジー」**では、歌での参加場面の増加や演奏の充実といった、音楽面の拡充を図ってまいります。

さらに、平成29年度からの新たな指定管理業務として、公１では**「音楽の森ミニコンサート」**、公２では**「次世代舞台鑑賞事業」**が加わりました。これらの事業を実施することにより、草加市民の芸術文化活動の裾野を広げ、市民文化団体の活動を支援することに、一層努めてまいります。

図４　長期計画において平成29年度が位置する「育成期Ⅱ」の目的と手段

（p. 3 表１から「育成期Ⅱ」を抜粋）



■平成２９年度　芸術文化振興事業一覧

［公益目的事業１］芸術文化の振興に関する事業

劇場としての施設の特性を活かした質の高い舞台作品等、様々な鑑賞機会を提供し、芸術文化に関する多様な市民ニーズに応えることにより、芸術文化の普及や芸術文化活動への参加を促進。潤いのある豊かな市民生活とまちの活性化を図ります。

①優れた舞台芸術等の鑑賞機会を市民へ提供する事業 ---------- pp.8-10

質の高い創造的な舞台作品等を市民に提供し、芸術文化に関するまちの活性化を図る。

主催事業

5月20日(土)	**人が舞い、人形が踊る「淡路人形浄瑠璃」草加公演2017**
8月26日(土)	**草加に藝大がやってきた～スペシャルトリオ・コンサート～**
9月9日(土)	**日本の響・・・草加の陣2017～邦楽のパイオニア達の共演～**
10月7日(土)	**秋、草加　珠玉のオペラ・コンサート～名優、名花勢揃い～**

共催事業

5月4日(祝)	ミュージカル「3びきのこぶた」
5月28日(日)	That's が～まるちょばSHOW！＋ロッケンロールペンギン
6月2日(金)	第47回草文キネマ劇場
6月11日(日)	魂のゴスペル＆Happyサウンド！
7月もしくは8月	第37回夏休み親子のつどい
10月6日(金)	第48回草文キネマ劇場
H30年3月2日(金)	第49回草文キネマ劇場
未定	映画上映会（2回程度）

②ハープを通じた音楽事業 ---------- pp.10-11

草加市音楽都市宣言振興フラッグシップ事業として位置付けられている国際ハープフェスティバルを通じて、市民が気軽に音楽に親しみ、自主的な音楽活動ができるような環境づくりや、地域の音楽活動の活性化、地域アイデンティティの醸成を図る。

主催事業

7月	**「国際ハープフェスティバル2017－草加市」ポスターデザインコンクール**
11月	**「国際ハープフェスティバル2017－草加市」レバーハープ教室**
11月13日(月)	**「国際ハープフェスティバル2017－草加市」未就学児ハープコンサート**
11月18日(土)	**「国際ハープフェスティバル2017－草加市」フェスティバルコンサート**
11月19日(日)	**「国際ハープフェスティバル2017－草加市」ファイナルコンサート**

共催事業

11月15日(水)、16日(木)、18日(土)	第29回日本ハープコンクール（プロフェッショナル部門）

③アウトリーチ事業 ---------- pp.11-12

より多くの市民が芸術文化にふれられるよう、街なかや学校・病院などへ出向いて舞台作品等を届け、芸術文化の普及・啓発を図る。

主催事業

10月	**「国際ハープフェスティバル2017－草加市」スクールコンサート**
10月～11月	**「国際ハープフェスティバル2017－草加市」スポットコンサート**
随時	**音楽の森ミニコンサート（8回程度）**

共催事業

5月16日(火)	第116回草加落語会
9月	第117回草加落語会
H30年1月	第118回草加落語会

［公益目的事業２］市民の自主的な文化活動の支援及び育成に関する事業

市民の日常的な活動の場や文化活動の場でもある文化会館施設の提供や事業提携を通じて、市民の自主的な文化活動を支援・育成していきます。舞台作品を鑑賞するだけでなく、舞台作品や制作へ参加したいという能動的なニーズに応え、市民自らが舞台作品に関わる機会を提供します。

また、これらの事業を主催するのみならず、共催事業として市民団体と協働することにより、市民団体の活動を支援・育成し、地域の文化振興を図ります。

①市民参加型事業 ---------- pp.13-14

市民自ら芸術文化活動に参加することにより、鑑賞だけでは体験することのできない芸術文化体験を提供する。また、市民団体の参画もコーディネートし、市民及び市民団体が一体となって芸術文化を創造することを目指す。

主催事業	**6月24日㈯**	**次世代舞台鑑賞事業**
	7月～12月	**歌とダンスのファンタジーⅨ（ワークショップ）**
	12月24日㈰	**歌とダンスのファンタジーⅨ（公演）**
共催事業	4月1日㈯～6月24日㈯	第8回ソウカパインオペラコンサート　合唱練習
	6月25日㈰	第8回ソウカパインオペラコンサート「カルメン」
	H30年1月～3月	第9回ソウカパインオペラコンサート　合唱教室

②市民交流型事業 ---------- pp.14-15

市民文化団体が日頃の活動の成果を発表できる場を設けるとともに、イベントを通じて団体の相互交流を促進することにより、団体の自主的な活動を支援・育成し、地域の文化振興を図る。

主催事業	**未定**	**草加市民音楽祭　第6回吹奏楽フェスティバル**
共催事業	10月29日㈰	第8回ダンスフェスティバル
	H30年1月28日㈰	第13回草加ミュージック・フェスティバル
	H30年3月11日㈰	チャリティコンサート
	未定	第13回みんなでつくる「ドレミファそうかコンサート」

③文化団体育成事業 ---------- p.16

草加市の主な文化団体で構成される草加市文化団体連合会を、「文化の広場」等の芸術文化事業を通じて支援・育成していく。

事務局業務	通年	草加市文化団体連合会事務局業務
共催事業	11月2日㈭～3日㈷	文化の広場2017［文化部門］作品展示・披露
	11月3日㈷	文化の広場2017［呈　茶］
	11月3日㈷	文化の広場2017［舞台部門］ミュージカル in 草加

④人材育成事業 ---------- pp.16-17

プロの演奏家集団である市民団体の協力により、音楽を学んでいる青少年や若手演奏家を育成し、地域の音楽文化の振興を図る。

共催事業	5月14日㈰	第14回クラシック音楽ジュニアコンクール
	8月27日㈰	ハートフルコンサート出演者募集クラシック音楽オーディション
	11月26日㈰	ハートフルコンサート

⑤講座・体験事業 ---------- pp.17-18

幅広いより多くの市民が気軽に芸術文化にふれ、学び体験する場を提供することにより、芸術文化への理解や親近感を深めてもらう。

主催事業	**4月27日㈭～9月28日㈭**	**加賀美幸子と「おくのほそ道」を読む**
	未定	**避難訓練コンサート**
共催事業	4月2日㈰	観桜茶会
	7月1日㈯～11月26日㈰	オペラ・オラトリオ塾ⅩⅣ
	10月9日㈷	茶道協会茶会

［公益目的事業１　芸術文化の振興に関する事業］

①　優れた舞台芸術等の鑑賞機会を市民へ提供する事業

目的Ⅰ	第一線で活躍するアーティストの公演などを実施し、質の高い舞台芸術にふれる機会を提供する。

1　協会主催事業

人が舞い、人形が踊る「淡路人形浄瑠璃」草加公演2017

出演者	淡路人形座	
日程	5月20日(土)　14:00	
会場	草加市文化会館ホール	
ジャンル	伝統芸能	人形浄瑠璃
入場料	一般	2,500円
	友の会	2,000円
	小中学生	500円

内容

500年の歴史を持ち、文楽の源流でもある淡路人形浄瑠璃の公演。平成28年度に続く２回目。「式三番叟」、「玉藻前曦袂」神泉苑の段、狐七化けの段の上演と、人形浄瑠璃の解説により、伝統芸能に対する理解を深めてもらう。人形芝居の源である淡路人形浄瑠璃を、幅広い世代の方に鑑賞いただき、日本の伝統芸能の神髄を体感できる機会を提供する。放送文化基金の助成を獲得予定。

目標設定

目標入場者数	600 人	設定席数	647 席

量的目標	入場者率（入場者数／設定席数）	93 %
	アンケート回収率（回収数／配布数）	30 %
	顧客満足率（「満足」以上／回答者数）	90 %
	新聞・情報誌等の広告・記事掲載数	5 回
	収支バランス（入場料収入／費用）	54 %
質的目標	市民ニーズを満たし、事業目的に対して価値ある成果をあげる	
	ターゲット層をはじめ、新規顧客を獲得する	
	事業目的に関し、次世代に積極的に働きかける	
社会的目標	日本の伝統芸能の素晴らしさを多くの方に理解してもらう	
	日本の伝統芸能を若い世代にも興味・関心を持ってもらう	

2　協会主催事業

草加に藝大がやってきた～スペシャルトリオ・コンサート～

協力	東京藝術大学	
出演者	岡本彩香(Vn) 中木健二(Vc) 守田絢子(Pf)	
日程	8月26日(土)　14:00	
会場	草加市文化会館ホール	
ジャンル	音楽	クラシック
入場料	一般	2,000円
	学生	500円

内容

クラシック音楽を鑑賞できる機会を設け、音楽都市宣言のまち草加にふさわしい環境をつくるため、一流の芸術家を輩出している東京藝術大学と地元の演奏家の協力を得て実施するコンサート。出演者は、東京藝術大学出身のヴァイオリニスト岡本彩香ほか、同大学准教授でチェリストの中木健二、さらに草加市出身のピアニスト守田絢子。青少年層も気軽に演奏会に足を運ぶことができる機会を提供する。

目標設定

目標入場者数	300 人	設定席数	737 席

量的目標	入場者率（入場者数／設定席数）	41 %
	アンケート回収率（回収数／配布数）	30 %
	顧客満足率（「満足」以上／回答者数）	90 %
	新聞・情報誌等の広告・記事掲載数	5 回
	収支バランス（入場料収入／費用）	63 %
質的目標	市民ニーズを満たし、事業目的に対して価値ある成果をあげる	
	ターゲット層をはじめ、新規顧客を獲得する	
社会的目標	「音楽のまち」としてのシティ・ステイタスを高める	
	地域の芸術文化風土のボトムアップ	

3　協会主催事業

日本の響…草加の陣2017～邦楽のパイオニア達の共演～

出演者	ヒダノ修一（和太鼓） 野坂操壽（箏） 沢井一恵（箏） 藤原道山（尺八） 伶楽舎（雅楽） 邦楽バンド　　ほか	
日程	9月9日(土)　14:00	
会場	草加市文化会館ホール	
ジャンル	伝統芸能	邦楽
入場料	S席	5,000円
	S席(友の会)	4,700円
	A席	4,000円
	A席(友の会)	3,800円
	B席	3,500円

内容

和太鼓のヒダノ修一、箏の野坂操壽や沢井一恵、尺八の藤原道山など、邦楽の名手たちが一堂に会する公演。平成28年度に続く２回目。演目解説等には、メディアでも活躍する音楽評論家ピーター・バラカンと「邦楽ジャーナル」編集長の田中隆文を迎え、多くの方に日本の伝統芸能を堪能してもらえる機会を提供する。花王芸術・科学財団、朝日新聞文化財団、ロームミュージックファンデーションに助成申請中。

目標設定

目標入場者数	700 人	設定席数	1,089 席

量的目標	入場者率（入場者数／設定席数）	64 %
	アンケート回収率（回収数／配布数）	30 %
	顧客満足率（「満足」以上／回答者数）	90 %
	新聞・情報誌等の広告・記事掲載数	5 回
	収支バランス（入場料収入／費用）	48 %
質的目標	市民ニーズを満たし、事業目的に対して価値ある成果をあげる	
	ターゲット層をはじめ、新規顧客を獲得する	
	事業目的に関し、次世代に積極的に働きかける	
社会的目標	日本の伝統芸能の素晴らしさを多くの方に理解してもらう	
	日本の伝統芸能を若い世代にも興味・関心を持ってもらう	

4	協会主催事業			
	秋、草加 珠玉のオペラ・コンサート ～名優、名花勢揃い～			
	出 演 者	澤畑恵美(Sop) 林美智子(Mez) 佐野成宏(Ten) ｷｭｳ･ｳｫﾝ･ﾊﾝ(Bass) 河原忠之(Cond) 東京オーケストラMIRAI		
	日　　程	10月7日(土)		
	会　　場	草加市文化会館ホール		
	ジャンル	音楽	オペラ	
	入 場 料	S席	4,000円	
		S席(友の会)	3,700円	
		A席	3,500円	
		A席(友の会)	3,300円	

内容	プロの声楽家による演奏の醍醐味を体感してもらう企画。第1部では、様々なオペラやオペレッタの名曲、第2部では、歌劇「ラ・ボエーム」のハイライトを上演。なじみのある曲をとおしてオペラに親しんでもらう。オーケストラが舞台にのぼるセミ・ステージ形式。			
目標設定	目標入場者数	700 人	設定席数	1,125 席
	量的目標	入場者率（入場者数／設定席数）		62 %
		アンケート回収率（回収数／配布数）		30 %
		顧客満足率（「満足」以上／回答者数）		90 %
		新聞・情報誌等の広告・記事掲載数		5 回
		収支バランス（入場料収入／費用）		45 %
	質的目標	市民ニーズを満たし、事業目的に対して価値ある成果をあげる		
		ターゲット層をはじめ、新規顧客を獲得する		
	社会的目標	「音楽のまち」としてのシティ・ステイタスを高める		
		地域の芸術文化風土のボトムアップ		

5	共催	㈱ｻﾝﾗｲｽﾞﾌﾟﾛﾓｰｼｮﾝ東京	
	That's が～まるちょばSHOW！ ＋ロッケンロールペンギン		
	日　　程	5月28日(日)　14:00	
	会　　場	草加市文化会館ホール	
	ジャンル	ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ	

内容	言葉や文化を超えたパフォーマンスで、世界各地で高い評価を受けているサイレントコメディー・デュオのが～まるちょばによるエンターテイメントショー。これまでにブロードウェイなどでも上演し好評を得た「ロッケンロールペンギン」を上演する。世代を問わず、世界的パフォーマンスを楽しむ機会を提供する。			
共催事業としての目標設定	目標入場者数	800 人	設定席数	1,195 席
	量的目標	入場者率（入場者数／設定席数）		67 %
	質的目標	主催者と共有している事業目的に対して価値ある成果をあげる		
		世代を問わず、家族で舞台芸術を楽しむ機会を提供する		
	社会的目標	子どもたちの感受性や創造性の育成に資する		

目的Ⅱ　未就学児も含め、家族が一緒に舞台作品を鑑賞できる機会を提供する。

1	共催⑪	NPO法人子ども広場 草加おやこ劇場	
	魂のゴスペル&Happyサウンド！		
	日　　程	6月11日(日)　14:30	
	会　　場	草加市文化会館ホール	
	ジャンル	音楽	

内容	本場アメリカでの演奏経験豊富なヴォーカリストやパーカッショニストによる、ゴスペルの名曲をはじめとするポップス、ロックのヒット曲などを盛り込んだ演奏会。黒人音楽の歴史や背景などの話も盛り込み、学習的な要素も取り入れる。リズム合戦やウェーブ、コール&レスポンスなどで、客席も一体となって楽しむことができる。			
共催事業としての目標設定	目標入場者数	300 人	設定席数	1,195 席
	量的目標	入場者率（入場者数／設定席数）		25 %
	質的目標	主催者と共有している事業目的に対して価値ある成果をあげる		
		多くの子どもたちに、家族で舞台芸術を楽しむ機会を提供する		
	社会的目標	子どもたちの感受性や創造性の育成に資する		

2	共催	㈲劇団東少	
	ミュージカル 「3びきのこぶた」		
	日　　程	5月4日(祝)　14:00	
	会　　場	草加市文化会館ホール	
	ジャンル	演劇	

内容	名作童話「3びきのこぶた」に現代の状況を盛り込み、ミュージカル作品にして上演。0歳から入場可能であり、鑑賞を通じて親子でふれあえる機会を提供する。			
共催事業としての目標設定	目標入場者数	600 人	設定席数	1,195 席
	量的目標	入場者率（入場者数／設定席数）		50 %
	質的目標	主催者と共有している事業目的に対して価値ある成果をあげる		
		多くの子どもたちに、家族で舞台芸術を楽しむ機会を提供する		
	社会的目標	子どもたちの感受性や創造性の育成に資する		

3	共催⑨	(福)草加市社会福祉協議会	
	第37回夏休み親子のつどい		
	日　　程	7月もしくは8月	
	会　　場	草加市文化会館ホール	
	ジャンル	演劇	

内容	恒例の親子向け企画。 ステージ作品を上演する。0歳から入場可能であり、鑑賞を通じて親子でふれあえる機会を提供する。			
共催事業としての目標設定	目標総入場者数	未定	総設定席数	未定
	量的目標	入場者率（入場者数／設定席数）		75 %
		入場者数の対前年度比（目標入場者数／前年度入場者数）		100 %
	質的目標	主催者と共有している事業目的に対して価値ある成果をあげる		
		多くの子どもたちに、家族で舞台芸術を楽しむ機会を提供する		
	社会的目標	子どもたちの感受性や創造性の育成に資する		

目的Ⅲ	様々な映画作品の鑑賞機会を提供する。

1

共催⑯	草加キネマ倶楽部	
第47・48・49回 草文キネマ劇場		
日　　程	6月2日㈮、10月6日㈮、 平成30年3月2日㈮	
会　　場	草加市文化会館 レセプションルーム	
ジャンル	映画	邦画

内容

年３回、昔懐かしい映画を気軽に楽しむ企画。16年目を迎える。
根強い映画ファンのニーズに応えるべく、市民団体と協力して鑑賞機会を提供する。

共催事業としての目標設定

各回目標入場者数	50 人	1回当たりの設定席数	80 席
量的目標	入場者率（入場者数／設定席数）		63 %
	入場者数の対前年度比（目標入場者数／前年度入場者数）		100 %
質的目標	主催者と共有している事業目的に対して価値ある成果をあげる		
	主催者の自律的な事業運営力を高める		
社会的目標	映画愛好家のニーズに応える		

2

共催	㈱東和プロモーション	
映画上映会		
日　　程	２回程度	
会　　場	草加市文化会館ホール	
ジャンル	映画	

内容

映画館のない自治体において、ホールを使って最新映画を上映するもの。上映時期によって子ども向けや家族向けなど、多くの市民が楽しむことができる内容を設定する。また、通常の映画館よりも安価な料金設定にする。

共催事業としての目標設定

各回目標入場者数	600 人	1回当たりの設定席数	1,195 席
量的目標	入場者率（入場者数／設定席数）		25 %
質的目標	主催者と共有している事業目的に対して価値ある成果をあげる		
	多くの子どもたちに、家族で舞台芸術を楽しむ機会を提供する		
社会的目標	市民の幅広いニーズに応える		

②　ハープを通じた音楽事業

目的Ⅰ	ハープフェスティバルを通じて、市民が気軽に音楽に親しむことができる機会を提供し、「音楽のまち」としての風土づくりと草加らしい文化の発信を図る。

1

協会主催事業		
「国際ハープフェスティバル2017－草加市」 フェスティバルコンサート ファイナルコンサート		
日　　程	11月18日㈯ 19:00	
	11月19日㈰ 13:30	
会　　場	草加市文化会館ホール	
ジャンル	音楽	クラシック
入 場 料	一般	1,000円
	友の会	900円
	学生	500円

内容

平成元年より始まり、今回で29回目となるハープの祭典のクライマックス。国内外の一流ハープ奏者が集い、特別ゲストの演奏と併せて音楽を堪能できる。（共同主催：草加市、日本ハープ協会、上野学園大学・同短期大学部）

目標設定

目標総入場者数	1,600 人	総設定席数	1,818 席
量的目標	入場者率（入場者数／設定席数）		88 %
	アンケート回収率（回収数／配布数）		30 %
	顧客満足率（「満足」以上／回答者数）		90 %
	新聞・情報誌等の広告・記事掲載数		10 回
	収支バランス（入場料収入／費用）		11 %
質的目標	市民ニーズを満たし、事業目的に対して価値ある成果をあげる		
	コンサート内容の充実		
社会的目標	「音楽のまち」としてのシティ・ステイタスを高める		

2

協会主催事業		
「国際ハープフェスティバル2017－草加市」 未就学児ハープコンサート		
日　　程	11月13日㈪　10:30	
会　　場	草加市文化会館	
ジャンル	音楽	クラシック
入 場 料	無料	

内容

国内外で活躍するハープ奏者の演奏を家族で楽しめるコンサート。未就学児から入場でき、通常のコンサートを鑑賞することが難しい未就学児をもつ家族がそろって音楽を鑑賞することができる機会を提供する。子どもたちにもなじみのある曲を中心としたプログラムを楽しんでもらい、鑑賞者の裾野を広げていく。（共同主催：草加市、日本ハープ協会、上野学園大学・同短期大学部）

目標設定

目標入場者数	のべ200 人	設定席数	150 席
量的目標	入場者率（入場者数／設定席数）		133 %
	アンケート回収率（回収数／配布数）		20 %
	顧客満足率（「満足」以上／回答者数）		90 %
	新聞・情報誌等の広告・記事掲載数		3 回
質的目標	市民ニーズを満たし、事業目的に対して価値ある成果をあげる		
	多くの子どもたちに、家族で音楽を楽しむ機会を提供する		
社会的目標	「音楽のまち」としてのシティ・ステイタスを高める		

3	協会主催事業		内容	初心者向けのレバーハープ体験教室。実技をとおしてハープという楽器に親しんでもらい、音楽への興味・関心を広げる。（共同主催：草加市、日本ハープ協会、上野学園大学・同短期大学部）				
	「国際ハープフェスティバル2017－草加市」 レバーハープ教室		目標設定	目標参加者数	20 人	定員	20 人	
	日　程	11月		量的目標	入場者率（入場者数／設定席数）		100 %	
	会　場	草加市文化会館			アンケート回収率（回収数／配布数）		90 %	
	ジャンル	音楽　クラシック			顧客満足率（「満足」以上／回答者数）		90 %	
	参加費	無料			新聞・情報誌等の広告・記事掲載数		3 回	
				質的目標	市民ニーズを満たし、事業目的に対して価値ある成果をあげる			
					実技として音楽や楽器に親しみ、音楽への興味・関心を広げる			
				社会的目標	「音楽のまち」としてのシティ・ステイタスを高める			
4	協会主催事業		内容	今回で29回目を迎えるハープの祭典の顔となるポスターデザインのコンクール。全国に公募することにより、フェスティバルの全国的周知とシティ・セールスを図る。応募作品展も実施し、重ねてＰＲをする。（共同主催：草加市、日本ハープ協会、上野学園大学・同短期大学部）				
	「国際ハープフェスティバル2017－草加市」 ポスターデザインコンクール		目標設定	目標応募作品数	55 点	定数	なし	
	審査員	主催者４団体　各１名 草加市美術協会　１人		量的目標	応募数の対前年度比（目標応募作品数／前年度応募作品数）		80 %	
	日　程	７月			新聞・情報誌等の広告・記事掲載数		5 回	
	会　場	草加市文化会館		質的目標	発信力を強化し、新規顧客を獲得する			
	ジャンル	コンクール　ポスター			当該事業をよりアピールできる作品を獲得する			
	入場料	無料		社会的目標	「音楽のまち」としてのシティ・ステイタスを高める			

目的Ⅱ	国際的なコンクールにより、世界に羽ばたく若手演奏家を支援するとともに、「音楽のまち」草加を国内外にアピールする。

1	共催⑰	日本ハープ協会	内容	アジア最大級のハープコンクールで、プロのハーピストへの登竜門。毎年世界各国から参加者が集い、しのぎを削る。今回は、プロフェッショナル部門を開催。優勝者は、「国際ハープフェスティバル2017－草加市」ファイナルコンサートにて演奏を披露する。				
	第29回日本ハープコンクール （プロフェッショナル部門）		共催事業としての目標設定	総目標参加者数	50 人	定員	なし	
	日　程	一次予選　11月15日㈬ 二次予選　11月16日㈭ 本選　11月18日㈯		総目標入場者数	のべ150 人	総設定席数	684 席	
	会　場	草加市文化会館ホール		量的目標	参加者数の対前回比（目標参加者数／前回参加者数）		85 %	
	ジャンル	コンクール　音楽			入場率（入場者数／設定席数）		22 %	
				質的目標	主催者とともに事業目的に対して価値ある成果をあげる			
				社会的目標	「音楽のまち」としてのシティ・ステイタスを高める			

③　アウトリーチ事業

目的Ⅰ	文化会館の外に出向き、次代を担う若い世代に音楽の素晴らしさを直接感じてもらえる機会を積極的に創り出し、市民と芸術文化をつなぐ。

1	協会主催事業		内容	メインコンサートに先行して行うアウトリーチ活動。市内小中学校の児童・生徒にプロのハープ演奏を身近で聴いてもらい、音楽の素晴らしさを感じてもらうとともに、将来の鑑賞者を育てる。（共同主催：草加市、日本ハープ協会、上野学園大学・同短期大学部）		
	「国際ハープフェスティバル2017－草加市」 スクールコンサート		目標設定	量的目標	メインコンサートへの来場率	20 %
	日　程	10月　11:00／14:00		質的目標	ハープを通じて子どもたちの音楽への興味・関心を拡げる	
	会　場	市内小中学校４校			次世代の鑑賞者育成に資する	
	ジャンル	音楽　クラシック		社会的目標	子どもたちに「音楽のまち」草加に対する誇りを持ってもらう	
	入場料	無料			「音楽のまち」としてのシティ・ステイタスを高める	

目的Ⅱ	日常生活の中で音楽を楽しめる場を積極的に創り出し、市民と芸術文化をつなぐとともに、文化的風土を高める。

1	協会主催事業		内容	メインコンサートに先行して行うアウトリーチ活動。駅や病院ほか公共施設に出向き、街なかの日常のひとコマに音楽を届け、市民が気軽に音楽を楽しめる雰囲気を醸成する。（共同主催：草加市、日本ハープ協会、上野学園大学・同短期大学部）			
	「国際ハープフェスティバル2017ー草加市」 スポットコンサート						
	日　程	10月～11月	目標設定	目標総来場者数	800 人		
	会　場	①草加市立病院ロビー ②草加駅コンコース ③松原団地駅コンコース ④その他市内外施設		量的目標	来場者数の対前回比（目標来場者数／前回来場者数）	100 %	
					新聞・情報誌等の広告・記事掲載数	5 回	
				質的目標	市民の音楽への興味・関心を拡げる		
	ジャンル	音楽　クラシック		社会的目標	市民に「音楽のまち」草加に対する誇りを持ってもらう		
	入場料	無料			「音楽のまち」としてのシティ・ステイタスを高める		
2	協会主催事業		内容	市内の音楽団体に演奏機会を提供し、市内各所に出向く。誰でも気軽に音楽に親しむことができる「音楽のまち」の雰囲気づくりや風土づくりを目指す。			
	音楽の森ミニコンサート						
	出演者	市内の音楽団体ほか	目標設定	目標総来場者数	800 人		
	日　程	８回程度（随時）		量的目標	新聞・情報誌等の広告・記事掲載数	8 回	
	会　場	市内各所		質的目標	市民の音楽への興味・関心を拡げる		
	ジャンル	音楽		社会的目標	市民に「音楽のまち」草加に対する誇りを持ってもらう		
	入場料	無料			「音楽のまち」としてのシティ・ステイタスを高める		

目的Ⅲ	市民団体との協働により、市内の会場で、市民が気軽に舞台芸術を楽しめる場を創る。

1	共催⑱	草加落語会	内容	草加に落語を普及させるため、毎年３回中央公民館で開催している落語寄席。第一線で活躍する落語家の話芸を楽しむことができる。			
	第116・117・118回 草加落語会		共催事業としての目標設定	各回目標入場者数	250 人	各回設定席数	420 席
	日　程	5月・9月・平成30年1月		量的目標	入場者率（入場者数／設定席数）	60 %	
	会　場	草加市立中央公民館ホール			入場者数の対前年度比（目標入場者数／前年度入場者数）	87 %	
	ジャンル	伝統芸能　落語		質的目標	リピーターや年間会員の増加など鑑賞者層の拡充		
					主催者の自律的かつ組織的な事業運営力を高める		
				社会的目標	事業の地域文化としての根付き		

［公益目的事業２　市民の自主的な文化活動の支援及び育成に関する事業］

①　市民参加型事業

目的Ⅰ	舞台作品に能動的な関心を寄せる市民の自主性や創造性を活かし、参加や発表の場を提供することにより、市民の文化力や可能性を広げ、草加らしい文化の発信を図る。

1

協会主催事業		
オリジナル市民音楽劇 歌とダンスのファンタジーⅨ		
日　程	12月24日(日)	
会　場	草加市文化会館ホール	
ジャンル	総合	パフォーマンス
入場料	一　般	1,000円
	子ども	500円
	参加者割引	500円

内容	一般公募による市民出演者と市民団体が協働し、「市民力」を結集させて創りあげるオリジナル音楽劇。市民が主役となり、能動的に芸術文化にふれ、朗読・ダンスなどで本格的な舞台に立つ喜びを体感できる。（共同主催：草加市）			
目標設定	目標入場者数	740 人	設定席数	903 席
	量的目標	入場者率（入場者数／設定席数）		82 %
		アンケート回収率（回収数／配布数）		30 %
		顧客満足率（「満足」以上／回答者数）		90 %
		新聞・情報誌等の広告・記事掲載数		8 回
		収支バランス（入場料収入／費用）		7 %
	質的目標	市民ニーズを満たし、事業目的に対して価値ある成果をあげる		
		市民の芸術文化の創造に対する興味・関心を拡げる		
		市民の創造者・表現者としての喜びと力量を高める		
	社会的目標	オリジナル事業としての発信力を高める		

2

協会主催事業		
オリジナル市民音楽劇 歌とダンスのファンタジーⅨ ワークショップ		
日　程	7月～12月	
会　場	草加市文化会館ホール	
ジャンル	総合	ダンス
		朗読
参加費	10,000円	

内容	「歌とダンスのファンタジーⅨ」公演に向けたワークショップ。朗読・ダンスなどで出演する市民を一般公募。プロの指導を受けながら約20回程度のワークショップを行い、舞台表現者としての鍛錬を積む。			
目標設定	目標参加者数	80 人	定員	85 人
	量的目標	参加率（参加者数／定員）		94 %
		参加者数の対前年度比（目標参加者数／前年度参加者数）		85 %
		アンケート回収率（回収数／配布数）		30 %
		顧客満足率（「満足」以上／回答者数）		90 %
		新聞・情報誌等の広告・記事掲載数		5 回
		収支バランス（参加費収入／費用）		8 %
	質的目標	事業目的に対して価値ある成果をあげる		
		リピーターを増やすとともに、新規顧客も獲得する		
		参加者の充実感や自己肯定感を高める		
	社会的目標	幅広い世代が集い交流することによる社会的効果を高める		

目的Ⅱ	次世代の子どもたちに本格的な舞台芸術にふれてもらう機会を提供する。

1

協会主催事業		
次世代舞台鑑賞事業		
日　程	6月24日(土)	
会　場	草加市文化会館ホール	
ジャンル	音楽	オペラ
参加費	無料	

内容	市内小中学生に、一流の芸術文化にふれる機会を提供するため、コンサートのリハーサルなどを無料で公開する。			
目標設定	目標参加者数	300 人	定員	500 人
	量的目標	参加率（参加者数／定員）		60 %
		アンケート回収率（回収数／配布数）		30 %
		顧客満足率（「満足」以上／回答者数）		90 %
	質的目標	事業目的に対して価値ある成果をあげる		
		次世代の鑑賞者育成に資する		
	社会的目標	子どもたちの感受性や創造性の育成に資する		

目的Ⅲ	舞台芸術に自ら参加することに関心を寄せる市民に、プロの演奏家と共演できる場を提供し、鑑賞だけでは得られない感動と刺激を体験してもらう。

1

共催⑧	一般社団法人 East Music Association
第８回ソウカパインオペラコンサート「カルメン」	
日　　程	6月25日(日)
会　　場	草加市文化会館ホール
ジャンル	音楽　オペラ

共催事業としての目標設定				
内容	平成28年度から継続して練習を重ねてきた一般公募の市民合唱団が、一流のソリストやプロのオーケストラと共演するオペラ公演。 音楽総監督に藤原歌劇団所属の田代誠を迎え、ビゼーの名オペラ「カルメン」を上演する。			
目標入場者数	1,000 人	設定席数	1,100 席	
量的目標	入場率（入場者数／設定席数）			91 %
	入場者数の対前年度比（目標入場者数／前年度入場者数）			100 %
質的目標	主催者とともに事業目的に対して価値ある成果をあげる			
	本格的なオペラ公演を享受する機会を提供する			
社会的目標	「音楽のまち」としてのシティ・ステイタスを高める			

2

共催⑧	一般社団法人 East Music Association
第８回ソウカパインオペラコンサート合唱練習	
日　　程	4月1日(土)～6月24日(土)
会　　場	草加市文化会館ホール　ほか
ジャンル	音楽　合唱

共催事業としての目標設定				
内容	公募による一般市民参加者が、6月25日開催の「カルメン」公演に向けて、前年度から引き続き13回にわたるプロの指導を受ける。			
目標参加者数	35 人	定員	50 人	
量的目標	参加率（参加者数／定員）			70 %
	参加者数の対前年度比（目標参加者数／前年度参加者数）			103 %
質的目標	主催者とともに事業目的に対して価値ある成果をあげる			
	市民の創造者・表現者としての喜びと力量を高める			
社会的目標	地域の音楽文化の活性化			

3

共催⑨	一般社団法人 East Music Association
第９回ソウカパインオペラコンサート合唱教室	
日　　程	平成30年1月～3月
会　　場	草加市文化会館
ジャンル	音楽　合唱

共催事業としての目標設定				
内容	平成30年度開催予定のオペラ公演に向けた合唱教室。プロによる指導のもと、一般公募による参加者が練習を重ねる。			
目標参加者数	35 人	定員	50 人	
量的目標	参加率（参加者数／定員）			70 %
	参加者数の対前年度比（目標参加者数／前年度参加者数）			103 %
質的目標	主催者とともに事業目的に対して価値ある成果をあげる			
	市民の創造者・表現者としての喜びと力量を高める			
社会的目標	地域の音楽文化の活性化			

②　市民交流型事業

目的Ⅰ	発表と交流の場を提供することにより、市民および市民団体の自主的な文化活動の活性化を図る。

1

協会主催事業	
草加市民音楽祭 第６回吹奏楽フェスティバル	
出 演 者	市内の吹奏楽団、吹奏楽部
日　　程	未定
会　　場	草加市文化会館ホール
ジャンル	音楽　吹奏楽
入 場 料	無料

目標設定				
内容	市民吹奏楽団体と中学・高校吹奏楽部が日頃の練習の成果を披露する。出演及び運営を通じて若い世代の交流と刺激を促進するとともに、市内の吹奏楽活動の活性化を図る。（共同主催：吹奏楽フェスティバル実行委員会／草加市）			
目標入場者数	800 人	設定席数	1,100 席	
目標参加団体数	8団体	定数	8団体	
量的目標	入場者率（入場者数／設定席数）			73 %
	アンケート回収率（回収数／配布数）			30 %
	顧客満足率（「満足」以上／回答者数）			90 %
	新聞・情報誌等の広告・記事掲載数			5 回
	収支バランス（入場料収入／費用）			0 %
質的目標	市民ニーズを満たし、事業目的に対して価値ある成果をあげる			
	吹奏楽に携わる若者等に発表と交流の機会を提供する			
社会的目標	市民及び次世代の音楽活動の活性化			

2	共催⑩	草加ミュージック・フェスティバル実行委員会	内容	草加市内で活動するミュージシャンを中心に、ジャズやポップスなど様々なジャンルのアーティストが出演する音楽祭。出演団体のメンバーを含めて実行委員会を組み、企画をはじめ設営などの公演準備に至るまで、団体同士で交流しながら事業を運営していく。				
	第13回 草加ミュージック・フェスティバル		共催事業としての目標設定	目標入場者数	未定	設定席数	未定	
				量的目標	入場者率（入場者数／設定席数）			70 %
	日　程	平成30年1月28日(日)		質的目標	事業目的を主催者と共有し、価値ある成果をあげる			
	会　場	草加市文化会館			新規顧客の獲得			
	ジャンル	音楽　ｼﾞｬｽﾞ・ﾎﾟﾋﾟｭﾗｰ		社会的目標	市民の音楽活動の活性化			
3	共催⑫	ドレミファそうかコンサート実行委員会／草加市演奏家協会	内容	草加市演奏家協会会員や市内中学校有志の演奏などを披露する市民による手作りのコンサート。音楽を通じて世代や職業などを超えた市民の交流を促進するとともに、音楽を志す子どもたちの支援を図る。入場料収入は、草加市内の小・中学校の楽器寄贈や修理の費用に充てる。				
	第13回みんなでつくる 「ドレミファそうかコンサート」		共催事業としての目標設定	目標入場者数	未定	設定席数	未定	
				量的目標	入場者率（入場者数／設定席数）			70 %
					市内学校への楽器寄贈・修理費用額の対前年度比			100 %
	日　程	未定		質的目標	事業目的を主催者と共有し、価値ある成果をあげる			
	会　場	未定			市民の創造者・表現者としての喜びと力量を高める			
	ジャンル	音楽		社会的目標	市民及び次世代の音楽活動の活性化			
4	共催⑧	草加ふささら ﾀﾞﾝｽﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ実行委員会	内容	草加市内外のダンスサークル及びダンス愛好家が出演し、日頃の練習の成果を披露する。幅広い世代の出演と参加者同士の交流を促し、市内のダンス活動の活性化を図るとともに、出演団体のメンバーを含めて実行委員会を組み、企画をはじめ運営などに至るまで、団体同士で交流しながら事業を運営していく。				
	第８回 ダンスフェスティバル		共催事業としての目標設定	目標入場者数	900 人	設定席数	1,195 席	
				目標参加者数	300 人			
				量的目標	入場者率（入場者数／設定席数）			75 %
					入場者数の対前年度比（目標入場者数／前年度入場者数）			69 %
					参加者数の対前年度比（目標参加者数／前年度参加者数）			100 %
	日　程	10月29日(日)		質的目標	事業目的を主催者と共有し、価値ある成果をあげる			
	会　場	草加市文化会館ホール			主催者の自律的かつ組織的な事業運営能力を高める			
	ジャンル	ダンス　パフォーマンス		社会的目標	市民のダンス活動の活性化			

目的Ⅱ	プロの演奏家との協働によるチャリティ事業を通じて、市民の音楽活動への支援を行う。

1	共催⑦	草加市演奏家協会	内容	草加市演奏家協会会員によるチャリティコンサート。入場料の売り上げから、市内公共施設へ楽器を寄附し、市内での音楽活動の活性化に資する。				
	チャリティコンサート		共催事業としての目標設定	目標入場者数	75 人	設定席数	80 席	
				量的目標	入場者率（入場者数／設定席数）			94 %
					入場者数の対前年度比（目標入場者数／前年度入場者数）			84 %
	日　程	平成30年3月11日(日)			寄附金額の対前年度比			100 %
	会　場	草加市文化会館ﾚｾﾌﾟｼｮﾝﾙｰﾑ		質的目標	事業目的を主催者と共有し、価値ある成果をあげる			
	ジャンル	音楽　クラシック		社会的目標	音楽を通じた社会貢献を図る			

③　文化団体育成事業

目的Ⅰ	市民文化団体が実施する事業への支援と協働を通じて団体を育成するとともに、草加らしい文化を創造・発信する。

1

共催⑰	草加市文化団体連合会
文化の広場2017	
日　程	文化部門　11月2日(木)・3日(祝) 呈　茶　11月3日(祝)　10:00 舞台部門　11月3日(祝)　13:30
会　場	草加市文化会館ホール、ﾌﾘｰｽﾍﾟｰｽ、ﾚｾﾌﾟｼｮﾝﾙｰﾑ
ジャンル	総合　音楽・ダンス　文芸・美術　伝統芸能

共催事業としての目標設定				
内容	草加市文化団体連合会加盟団体が協力して開催する総合芸術祭。舞台部門では、様々な加盟団体が連携しながら、各団体の専門分野を活かした特色あるミュージカルを創り上げる。文化部門では、文芸等の作品や生け花の展示、呈茶を行う。			
	目標入場者数（舞台）	800 人	設定席数	1,195 席
	目標来場者数（文化）	800 人		
量的目標	入場率（入場者数／設定席数）			67 %
	入場者数の対前年度比（目標入場者数／前年度入場者数）			107 %
質的目標	事業目的を主催者と共有し、価値ある成果をあげる			
	主催者の自律的で組織的な事業運営力を高める			
社会的目標	市民の芸術文化活動の活性化			
	草加らしい独自の文化の創造・発信			

2

草加市文化団体連合会事務局業務	
日　程	通　年

目標設定	
内容	総合芸術祭「文化の広場」に向けた年間の準備や会報誌作成、総会・理事会など、全13団体が加盟する草加市文化団体連合会の組織的で自律的な運営をサポートする。
質的目標	組織における各部門の機能の実効性を高める
	自律的な組織運営力を高める
社会的目標	市民団体の自立を促し、主体的な文化活動を活発にする

④　人材育成事業

目的Ⅰ	音楽を学ぶ青少年や若手演奏家に対する支援・育成を通じて、地域の音楽文化の振興を図る。

1

共催⑭	草加市演奏家協会
第14回 クラシック音楽ジュニアコンクール	
日　程	5月14日(日)
会　場	草加市文化会館ホール
ジャンル	音楽　コンクール

共催事業としての目標設定				
内容	小学生から高校生までを対象に、音楽を学ぶ青少年を支援・育成し、日頃の研鑽の成果を発表・顕彰する機会を提供する。入賞者には、11月26日開催予定の「ハートフルコンサート」で披露演奏の場が提供される。			
	目標参加者数	50 人	定員	80 人
	目標入場者数	のべ350 人	設定席数	228 席
量的目標	参加者数の対前年度比（目標参加者数／前年度参加者数）			96 %
	入場率（入場者数／設定席数）			154 %
	入場者数の対前年度比（目標入場者数／前年度入場者数）			76 %
質的目標	事業目的を主催者と共有し、価値ある成果をあげる			
	専門家が関与し、事業の質と公平性を保つ			
社会的目標	次世代の音楽活動の支援・育成			
	地域の芸術文化風土のボトムアップ			

2

共催⑬	草加市演奏家協会
ハートフルコンサート出演者募集 クラシック音楽オーディション	
日　程	8月27日(日)
会　場	草加市文化会館ホール
ジャンル	音楽　クラシック

共催事業としての目標設定				
内容	草加市内外で研鑽を積む音楽家を支援・発掘するオーディション。			
	目標参加者数	15 人	定員	20 人
	目標入場者数	30 人	設定席数	228 人
量的目標	参加者数の対前年度比（目標参加者数／前年度参加者数）			125 %
	入場率（入場者数／設定席数）			13 %
	入場者数の対前年度比（目標入場者数／前年度入場者数）			71 %
質的目標	事業目的を主催者と共有し、価値ある成果をあげる			
	専門家が関与し、事業の質と公平性を保つ			
	広く受益の機会が開かれている			
社会的目標	草加市の音楽文化活動に貢献する人材を発掘する			

3	共催⑭	草加市演奏家協会	内容	コンクールやオーディションなど、他の人材育成事業における入賞者や合格者に発表の場を提供する集大成的事業。オペラ・オラトリオ塾受講生など幅広い年代の市民が交流しながら協働して一つの文化事業を創造する。			
	ハートフルコンサート		共催事業としての目標設定	目標入場者数	650 人	設定席数	1,100 席
				量的目標	入場者率（入場者数／設定席数）		59 %
					入場者数の対前年度比（目標入場者数／前年度入場者数）		108 %
	日　程	11月26日(日)		質的目標	事業目的を主催者と共有し、価値ある成果をあげる		
	会　場	草加市文化会館ホール			主催者の自律的で組織的な事業運営力を高める		
	ジャンル	音楽　クラシック		社会的目標	若手演奏家の育成と草加市の音楽文化の活性化		

⑤　講座・体験事業

目的Ⅰ	芸術文化活動への参加・体験の機会を市民に提供し、芸術文化に親しむ市民の裾野を広げる。

1	協会主催事業		内容	草加ゆかりの「おくのほそ道」を朗読し、作品の魅力を声に出して味わう講座。講師は、元ＮＨＫアナウンサーであり、現在も朗読、ナレーションなど第一線で活躍する加賀美幸子氏。			
	加賀美幸子と「おくのほそ道」を読む		目標設定	目標参加者数	30 人	定員	30 人
				量的目標	参加率（参加者数／設定席数）		100 %
					アンケート回収率（回収数／配布数）		80 %
					顧客満足率（「満足」以上／回答者数）		90 %
					新聞・情報誌等の広告・記事掲載数		5 回
					収支バランス（入場料収入／費用）		138 %
	講　師	加賀美幸子		質的目標	市民ニーズを満たし、事業目的に対して価値ある成果をあげる		
	日　程	4月～9月第4木曜（計6回）			市民の芸術文化の創造に対する興味・関心を拡げる		
	会　場	草加市文化会館レセプションルーム ほか		社会的目標	地域の芸術文化風土のボトムアップ		
	ジャンル	朗読					
	受講料	9,000円					
2	共催⑭	草加市演奏家協会	内容	プロの演奏家と一般参加者とが一緒に舞台を創り上げていく事業。11月26日開催予定の「ハートフルコンサート」におけるオペラのハイライト・シーン出演に向け、草加市演奏家協会の指導のもと、一般公募による参加者がオペラの合唱曲を練習する合唱講座。			
	オペラ・オラトリオ塾XIV		共催事業としての目標設定	目標参加者数	30 人	定員	40 人
	日　程	7月1日(土)～11月26日(日)		量的目標	参加率（参加者数／定員）		75 %
	会　場	草加市文化会館レセプションルーム　ほか			参加者数の対前年度比（目標参加者数／前年度参加者数）		125 %
				質的目標	事業目的を主催者と共有し、価値ある成果をあげる		
	ジャンル	音楽　オペラ		社会的目標	市民の主体的な音楽活動の拡大と活性化		
3	共催⑯	観桜茶の湯を楽しむ会	内容	多くの市民に、日本の伝統文化である茶の湯に親しんでもらう春季の企画。日本の季節の移ろいを感じながら、気軽に茶の湯の世界にふれてもらう。			
	観桜茶会		共催事業としての目標設定	目標参加者数	200 人	定員	300 人
				量的目標	入場者率（入場者数／設定席数）		67 %
					入場者数の対前年度比（目標入場者数／前年度入場者数）		105 %
	日　程	4月2日(日)　10:00～15:00		質的目標	事業目的を主催者と共有し、価値ある成果をあげる		
	会　場	草加市文化会館和室、ﾚｾﾌﾟｼｮﾝﾙｰﾑ、樽茶室			主催者の自律的で組織的な事業運営力を高める		
				社会的目標	日本の伝統文化に親しむ市民の裾野を広げる		
	ジャンル	伝統文化　茶道			市民の主体的な文化活動の拡大と活性化		
4	共催⑩	草加市茶道協会	内容	多くの市民に、日本の伝統文化である茶の湯に親しんでもらう秋季の企画。日本の季節の移ろいを感じながら、気軽に茶の湯の世界にふれてもらう。			
	秋の茶会		共催事業としての目標設定	目標入場者数	200 人	定員	300 人
				量的目標	入場者率（入場者数／設定席数）		67 %
					入場者数の対前年度比（目標入場者数／前年度入場者数）		77 %
	日　程	10月9日(祝)　10:00～15:00		質的目標	事業目的を主催者と共有し、価値ある成果をあげる		
	会　場	草加市文化会館和室、ﾚｾﾌﾟｼｮﾝﾙｰﾑ、樽茶室			主催者の自律的で組織的な事業運営力を高める		
				社会的目標	日本の伝統文化に親しむ市民の裾野を広げる		
	ジャンル	伝統文化　茶道			市民の主体的な文化活動の拡大と活性化		

目的Ⅱ	コンサートを通じて避難訓練を行い、市民とともに非常時に備える。

1	協会主催事業		内容	公演中の地震発生を想定し、コンサート会場からの避難訓練を行う。来場者は、公演中の避難を体験し、主催者側も大勢の来場者の避難誘導を経験することによって、市民とともに非常時に備える。避難完了後は、ゆっくりコンサートを楽しむことができる。			
	避難訓練コンサート		目標設定	目標参加者数	未定	定員	未定
	出演者	未定		量的目標	参加率（参加者数／設定席数）		70 %
	日程	未定			アンケート回収率（回収数／配布数）		30 %
	会場	草加市文化会館			顧客満足率（「満足」以上／回答者数）		90 %
	ジャンル	コンサート			新聞・情報誌等の広告・記事掲載数		5 回
	入場料	無料			収支バランス（入場料収入／費用）		0 %
				質的目標	市民ニーズを満たし、事業目的に対して価値ある成果をあげる		
					市民の芸術文化の創造に対する興味・関心を拡げる		
				社会的目標	鑑賞者の防災意識高揚に貢献する		

注　記

1　「**量的目標**」は、営業努力等の目標を数字で表したもの。共催事業については、主として主催者に負う。
2　「**質的目標**」は、事業の質や公益性を担保するため、価値ある成果をいかに提供するか、ターゲット層や新規顧客など、鑑賞者をいかに獲得または育成するかというもの。共催事業については、主催者の自律的な事業運営力を高めるための目標も設定している。
3　「**社会的目標**」とは、事業を通じたコミュニティへの貢献や、情報発信、話題性など、事業が広がりを見せ、成果をあげるためのもの。
4　事業名上段の「共催」に続く**数字**は、協会の共催回数を示す。
5　各事業の日程や入場料等については、**変更**になる可能性もある。

⑶　文化会館管理・運営事業（指定管理業務）

「草加市文化会館設置及び管理条例」や、草加市との「草加市文化会館の指定管理業務に関する基本協定書」等に基づき、指定管理業務を行います。

①施設貸与業務　事業区分：［公３］、［他１］

市民及び市民団体の皆様の芸術文化活動をはじめとした様々な活動の場を提供することにより、市民活動の支援を行います。また、各種公共機関が実施する講演会や研修会といった公共事業の場を提供します。（［公３］）

さらに、利用者や利用者の居住地域が限定されていない施設という文化会館の特性を活かし、民間企業の研修、セミナー、説明会等についても施設貸与を行います。（［他１］）

これら施設貸与業務で会館利用者より徴収した施設使用料は、全額草加市へ納付します。

②施設・設備の維持管理に関する業務　事業区分：［公１～３］、［他１］

文化会館の維持管理や運営業務等について、専門性の高い内容のもの、資格を要するもの、委託する方が効率的なものについては、外部業者へ委託を行います。（p. 20 表３）

また、文化会館の施設や設備について、日々の管理や保守点検等で明らかになっている経年劣化の状況を、草加市へ速やかに報告し連携を図るとともに、利用者の安全性を最優先し、計画的な修繕の実施や、突発的な不具合への速やかな対応を行います。

⑷　指定管理以外の業務

①市民団体活動支援　事業区分：［公３］

市民団体が無償で利用することができる登録制のワーキングルームでは、会議や研修等で使用する資料、あるいはイベント等のチラシの作成ができるよう、印刷機、断裁機、紙折り機などの機器を揃えています。また、ワーキングルームと併せて使用できるロッカールームを、印刷物等を収納できるスペースとして貸出すことにより、市民活動を支援します。

②収益事業　事業区分：［収１］

公益目的事業を遂行するための補助的な事業として、種々の有償サービスを行い、利用者の利便性を図ります。文化協会が所有する備品の貸出や、自動販売機の設置による販売手数料の徴収、受託チケットの販売手数料の徴収、看板作成サービス、ホームページのバナー広告等が該当します。

③法人運営（⇒p. 21）

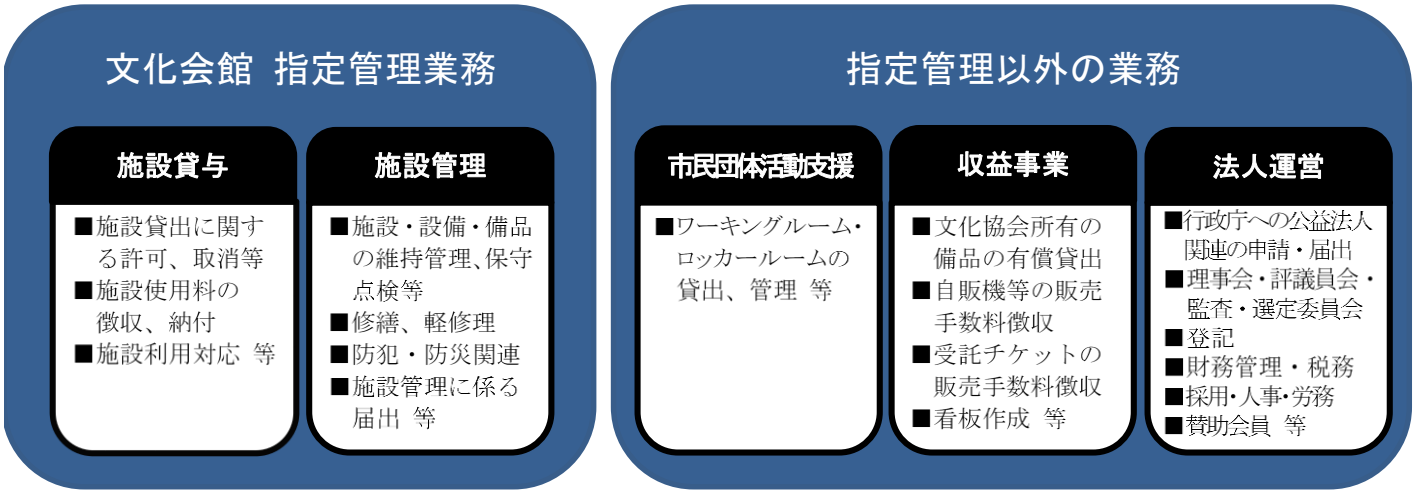


表3　委託業務一覧

種別		業務名・業務内容	点検等実施回数
日常業務	1	**受付業務** 貸館受付、チケット販売、電話・利用者対応など	毎日 （休館日を除く）
	2	**清掃業務** 施設利用後の日常清掃、カーペット・窓ガラスなどの定期清掃、排水溝・照明器具などの特別清掃	毎日 （休館日を除く）
	3	**設備管理業務** 空調・電気・給排水等諸設備の運転管理・保守点検・記録、各設備の軽修繕など	毎日 （一部休館日を除く）
	4	**有人警備業務** 構内巡回警備、防火・防犯業務、迷惑行為及び不審者への対応	毎日 （休館日を除く）
	5	**機械警備業務** 閉館時間中の火災・侵入・盗難・不良行為等の発見・予防のための機械警備及び夜間巡回警備	毎日
	6	**駐車場整理業務** ホール催事時の駐車場内における車両の誘導・整理	適宜
	7	**庭園管理業務** 敷地内の樹木の剪定・消毒・施肥、除草等	適宜
舞台業務	8	**舞台業務** 舞台機構装置・音響・照明・映写装置等の操作及び日常管理、ホール利用者への舞台演出・進行の助言等	毎日 （休館日を除く）
	9	**舞台機構保守業務** 吊物（電動昇降・手動昇降装置）、オーケストラピット迫り等の点検、保守	2回 （6月・12月）
	10	**音響装置・モニターカメラ装置保守業務** 調整卓、マイク、スピーカー、パワーアンプ等音響装置及びモニターカメラ装置一式の点検、保守	2回 （8月・2月）
	11	**照明装置保守業務** 調光卓、主幹盤、各ライト及びケーブル等照明装置一式の点検、保守	2回 （7月・1月）
	12	**プロジェクター保守業務** ホール用プロジェクター本体の各部、送受信機等の点検、保守	1回 （8月）
	13	**ピアノ（スタインウェイ）保守点検業務** スタインウェイ製グランドピアノの鍵盤、ハンマー、ペダル等各部位の調整及び整音等保守点検	1回 （10月）
	14	**ピアノ（ヤマハ）保守業務** 第1楽屋のヤマハ製アップライトピアノの鍵盤、ハンマー、ペダル等各部位の調整及び整音等点検、保守	1回 （9月）
建築物環境衛生業務	15	**建築物環境衛生管理業務** 建築物環境衛生管理技術者による特定建築物の空気環境、水質、清掃状況などの衛生維持管理状態の巡視点検	4回 （5月・9月・12月・3月）
	16	**空気環境測定業務** 建築環境衛生管理基準に基づいた空気環境測定	6回 （隔月）
	17	**第１会議室浮遊粉じん環境（アスベスト濃度）調査業務** 「室内環境等における石綿粉じん濃度測定方法」によるアスベスト浮遊粉じん濃度の測定及び分析	1回 （8月）
	18	**クーリングタワー冷却水水処理用機器保守及びレジオネラ属菌検査業務** 冷房時に稼働する冷却塔の水処理薬剤の納入及び機器の保守、水質検査、レジオネラ属菌検査	4回 （冷房稼働時適宜）
	19	**貯水槽清掃業務** 受水槽・高架水槽・消火補給水槽の点検、清掃、消毒、飲料水の法定水質検査	2回 （8月・2月）
	20	**汚水槽及びグリストラップ槽清掃業務** 汚水槽・グリストラップ槽の清掃、汚泥・残留物質等の排出産業廃棄物の回収、処理	汚水槽：2回 ｸﾞﾘｽﾄﾗｯﾌﾟ槽：4回
	21	**ごみ（事業系）処理業務** 一般廃棄物（可燃・不燃・資源ごみ等）及び産業廃棄物（金属・ガラスくず等）の回収、処理	週2回
	22	**館内消毒等業務** ねずみ・害虫等の生息調査及び薬剤噴霧による駆除・防除	生息調査：6回 駆除防除：2回
電気・ガス・消防設備等関係業務	23	**自家用電気工作物保安管理及び特別保安管理業務** 受電設備・配電設備・非常用予備発電設備等電気工作物の点検、保安管理	毎月
	24	**建築物及び建築設備定期点検業務** 特殊建築物点検及び換気設備・非常用照明・給水設備等の建築基準法に基づく建築設備の点検	1回 （8月）
	25	**空調設備等保守業務** 冷温水発生機、空調機、送排風機等の空調設備のフィルター交換、点検、保守	6回 （4・6・9・10・12・3月）
	26	**空調制御装置保守業務** 中央管制装置、パラマトリクスコントローラ、各空調制御装置等の点検、保守	2回 （6月・12月）
	27	**エレベーター保守業務** 油圧式エレベーターの地震時管制運転装置を含む点検・調整、建築基準法に基づく法定点検	毎月
	28	**リフター及び小荷物専用昇降機保守業務** ホール棟搬入用リフター、コミュニティ棟小荷物専用昇降機の駆動部・操作盤等の点検、保守	2回 （8月・2月）
	29	**自動ドア保守業務** コミュニティ棟自動ドア4台の制御部・駆動装置等の点検、保守	1回 （8月）
	30	**電気給湯設備保守業務** コミュニティ棟・ホール棟の電気給湯器6台の湯槽内部清掃、ヒーター・サーモスタット等点検、保守	1回 （2月）
	31	**ガス器具点検業務** シャワー室・実習室の大型ガス湯沸し器、ガステーブルの点検及びガス漏れ警報器の動作確認、保守	1回 （2月）
	32	**消防設備等保守業務** 消火器・消火栓・誘導灯・スプリンクラー設備・非常用放送設備等消防設備一式の保守、点検	2回 （6月・12月）

③　法人運営

平成29年度は、新たな指定管理期間の初年度として、５年後の目標を見据えながら、計画的に事業や業務を遂行していくとともに、５月下旬に開催を予定している第１回定時評議員会終結の時をもって、４年の任期満了となる評議員の改選を行います。各機関・団体等からの候補者について第１回通常理事会にて推薦し、５月中旬開催予定の評議員選定委員会にて選任します。

さらに、評議員同様第１回定時評議員会終結の時をもって４年の任期満了となる評議員選定委員についても、５月上旬の第１回通常理事会にて改選を行います。

①通常理事会

回数	開催時期(予定)	主　な　議　案　等
第１回	5月上旬	平成28年度公益財団法人草加市文化協会事業報告の承認について 平成28年度公益財団法人草加市文化協会決算の承認について 平成29年度公益財団法人草加市文化協会収支補正予算（第１号）について 公益財団法人草加市文化協会評議員選定委員の選任について 公益財団法人草加市文化協会評議員候補者の推薦について 平成29年度公益財団法人草加市文化協会第１回定時評議員会の招集及び提出議案について 職務執行状況の報告について
第２回	10月中旬	平成30年度公益財団法人草加市文化協会事業計画について 職務執行状況の報告について
第３回	平成30年 １月中旬	平成30年度公益財団法人草加市文化協会事業計画（案）の承認について 平成30年度公益財団法人草加市文化協会予算等（案）の承認について 平成29年度公益財団法人草加市文化協会第２回定時評議員会の招集及び提出議案について 職務執行状況の報告について

②定時評議員会

回数	開催時期(予定)	主　な　議　案　等
第１回	5月下旬	平成28年度公益財団法人草加市文化協会事業報告について 平成28年度公益財団法人草加市文化協会決算の承認について 平成29年度公益財団法人草加市文化協会収支補正予算（第１号）について［報告］
第２回	平成30年 １月下旬	平成30年度公益財団法人草加市文化協会事業計画（案）の承認について 平成30年度公益財団法人草加市文化協会予算等（案）の承認について

③評議員選定委員会

回数	開催時期(予定)	主　な　議　案　等
第１回	5月中旬	公益財団法人草加市文化協会評議員の選任について

④監査

実施日(予定)	対　象　事　項
4月下旬	平成28年度における公益財団法人草加市文化協会の会計及び業務

※　その他必要に応じて、臨時理事会・臨時評議員会を開催します。